

一月十四日の緊急代議員会の決定に基き、町長立候補者に公開質問状を出し、その回答を得ましたので、その全文をお知らせします。

伊王島町町長立候補者

大森 辰二

(七十二才)

貴組合の質問について左の通り回答いたします。

1 町財政の確立について

町財政の確立は町づくりの基盤であつて健全財政の堅持とか健全均衡財政の確立という言葉で表現されている。又このことが選挙の公約として取り上げられている事実も少なくない。私は公約すると否とに拘らず町財政はその根幹を占める伊王島鉱業所の税源を中心に各種税源の増収をはかるため町行政面より積極的に鉱業所の発展に協力し国県よりの補助金及び負担金を大巾に受入れ建設事業資金の拡大をはかる。更には経常経費節減じよ費を節約して無駄を除き他面では、財政力の根幹である税収入の確保のために納税思想の普及、滞納の根絶適正公平な課税徴収に留意し以て町が住民福祉に必要な産業、経済、教育、文化、交通、保健、衛生など要するに経費の支弁に支障なき財政力を保持し進んで発展的な施設経営をなし得る、財政力を蓄積することを以て「健全」の限度とすることが常識的に妥当だと信じている。この様に健全財政を確立することによつて政治の最終目標たる住民の福祉を波及しつつ前進する。

2 教育民生について

学校教育に小、中学校教育の課程は健全なる社会発展の土台でありこの結果如何によつては、広域社会の運命を左右すると申しても過言ではない。その重要性を再認識し平和にして明るい社会、豊かにして健康な社会の建設に貢献し得る人材の完成を期待して教育行政に一段の努力を尽す。

一、小中学校の完全給食の実施

二、小中学校施設及び教材の完備

特に視聴覚教育の振興に意を用い、逐次各教室にテレビ等必要器材を整備して近代に即応した教育行政をはかる。

三、健康にして健全なる人材は健全なるスポーツを通して作られることを信ずる。その意味で昨年は中学校に体育館の建設を実現し更には内部整備等にも細心の注意を払い一応満足すべき完成であつた。

更には近年中に小中合同の屋外プールの建設に大きな期待と抱負を以ている。本町は郡部小中学校に先がけてこれが実現に尽瘁したい。又これと併行して海難事故防止の一環として幼児等の遊水池を併設することを考えている。

四、小中学校は鉱業所の埋立地に構築され海水の浸触によつて起伏が生ずるので運動場の全面整備を行い雨後でも直ちに使用できる状態にする。

伊王島町町長立候補者

荒木 辰一

(四十六才)

貴組合より質問状を受けましたので次の通り御回答申します。

私の抱負

皆様と共に此の伊王島に居住し町民の心にとけこんだ、真に民主的な若返り政治を推進します。

一、現在の消費中心政策をあらため「生産政策」即ち農業と漁業の構造を改革し、農、漁民の生活向上をはかり、また炭鉱の発展に協力することにより、従業員的生活安定を期するため、次のような諸政策を推進します。これは町財源の確保と増収となつて 伊王島明日の繁栄と幸福を培う重要な課題です。

1 農業政策

- (1)山林原野等の果樹園化、開拓を実施します。
- (2)気候風土に適した柑橘類とパイナップルの栽培の奨励を強力に押し進めます。
- (3)限定された狭少の耕地面積なる点を考慮し、高度取得の茶畑、花等の栽培の指導育成を図ります。
- (4)養豚羊等畜産業の指導育成

2 漁業政策

- (1)港湾の整備拡充
- (2)漁業の設置と伊勢海老の放流増殖
- (3)釣船の造成と釣客誘致の組織的開拓
- (4)漁船を建造し近海漁業の指導育成
- (5)海苔の養殖の育成指導

3 環境衛生の浄化と促進に力を注ぎ 住み良い町づくりに努める

- (1)炭鉱の三交替作業の特殊性による安眠対策とフィラリヤ対策のため、蠅、蚊の完全撲滅を図る、ヘリコプター利用の空中撒布
- (2)側溝の整備
- (3)塵埃と、し尿の完全処理と、し尿槽の増設

(受付順)

五、従来小中学校教職員の研修に意を用いてきたが更に優秀な生徒、児童を作るために教職員の研究、研修が要求されるのは当然であるので将来共に財政の許すかぎり於てこの問題に力を注ぎたい。

定時制高校の実現については従来努力を重ねてきたが諸種の事情により実現をみながつたが、更に一層の努力を傾注して一日も早く実現するよう努力する。当教員住宅を各部落に新築し教員と家庭との関係を緊密にして明るい社会の建設に努力する。

民生について

一、従来諸施設の建設におくられていた本町では役場よりも教育を優先的に考えてきたのであるが、学校、道路等も一応まにあうことになったので此回は本町役場を新築して最も町民の便利な本町の台所として町民のサービスに尽す。

二、火葬場の新設は永年の懸案である。場所の問題のため実現にいたつてないが、場所の問題さえ解決すれば明日にでも実現できることになつていく。幸い町民の理解と協力も進んできたので早期実現に極力努力する。三、公民館については名実ともに充実した内容の整備を行い、老人倶楽部、母子家庭等民生の安定に意を尽し社会教育の徹底に努力し明るい町作りに力を尽す。

3 勸業について

一、農業、漁業及び商工業の振興については従来鉱業所の発展と併行して力を尽してきたのであるが、農業については本年度更に農道の完成に努力するのは勿論であるが、し尿槽を増設する。

漁業については漁しよの投入、ワカメの種ツケ等一層の増産に努力し将来は養魚場を設置して魚貝の増産に意を尽したい。

二、長崎外港計画により香焼が本土と地続きになることは間違いないものと思う。本町将来の発展策として従来も勸業については考慮してきたのであるが、香焼が地続きとなれば伊王島架橋も夢ではなくなつたので今から架橋のムードをつくり、これが実現に努力して観光伊王島として本町発展の大きな基盤としたい。

4 土木について

一、役場の新築、農道の二期による完成、バス道路の完全補装町内各道路の整備はすでに申述べた通りであるが。

二、馬込漁港新設の見透しは決定したのでこれが実現。

三、ポンツーン（浮桟橋）の移設により荒天のとき交通船の発着を安全にする。

四、大明寺、馬込部落の高地に 100 程度の水溜を新設して防火に備え、又農地の灌漑用水として農業の発展を併用する。

4 火葬場と塵埃焼却場の設置

福祉施設の増強と青少年の健全育成

夫を亡くし、父、子供縁がうすく、淋しい母子家庭と老人養護と社会福祉改善に努める。

(1)母子寮と養老院の設置

(2)各地区公民館の充実

(3)青少年の心身の健全育成と不良化防止対策として、柔剣道、バレー、庭球、野球、その他各種スポーツの振興に努める。

「スポーツマンに悪人なし」

(4)深夜バス運行の実施に努める。

(5)公園の設置

5 教育の振興

明日の世代を担う、児童生徒の健康増進と教育内容の充実を図る。

(1)学習用教材の充実

(2)体育の備品、設備の充実とプールの造成

(3)完全給食の実施

(4)教職員の住宅対策、独身寮建設と学校と住宅の近接化を図る。

6 給水と道路対策

水と道路は文化のバロメーターと云われる。給水を豊かにして、水不足の悩みの解消と、各種道路の整備と補装に万全の努力をする。

(1)現有井戸の有効利用と新規開さくの促進

(2)海水からの真水製精と関連した、製塩業の調査研究

(3)県道の早期補装の実施（丘町迄の）

(4)各種道路の整備と改良、補装に努める。

7 商工業者の育成振興

(1)現在伊王島住民の金銭が長崎に多額に落されているが、これを島内商工業のふところと落ちる様な対策をこうずる。

(2)観光地としての宣伝と開発

(3)金融機関の誘致

8 健全家庭生活の建設への指導育成に努力する

- (1)消費生活の計画化への指導。
- (2)困窮者救済のための金融措置を講ずる。

昭和40年度上期出炭計画

月 別	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上 期 計
項 目	7 日	19 日	26 日	27 日	24 日	26 日	129 日
操 業 日 数	(実績) 1.07万台	(実績) 2.14万台	3.3 万台	3.59万台	2.88万台	3.3 万台	16.3 万台
出 炭 計 画							

昭和40年度上期採炭計画 (私の移行)

月 別	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
切羽別						
第3区D5号深仏						
D6号C仏						
C2号A仏						
D8号仏						
D9号仏						
第11卸A仏						
E1号仏						
D1号仏						
D2号仏						

四区の開採は、四月の重大災害や下掘りの労働力の不足から、計画より若干おくられて五尺層着炭点まで本卸は六〇〇米、連卸は六五〇米を推進しなければならぬ。

五尺層着炭の目標を改めて、12月までは、今後の掘進計画は、本卸は九月〇米、連卸は月一〇〇米とする。

しかし、実際に本卸一〇〇米、連卸は二〇〇米の掘進

四区の開採は、四月の重大災害や下掘りの労働力の不足から、計画より若干おくられて五尺層着炭点まで本卸は六〇〇米、連卸は六五〇米を推進しなければならぬ。

五尺層着炭の目標を改めて、12月までは、今後の掘進計画は、本卸は九月〇米、連卸は月一〇〇米とする。

しかし、実際に本卸一〇〇米、連卸は二〇〇米の掘進

四区採炭開始計画は
42年下期の予定

旬 刊

伊王島労働組合
教 宣 部 島 新 所
課 長 責任 寺 島 所
印 岩 永 印 所
長 岩 永 印 所

- ① 電気関係改善
- ② 油圧関係改善
- ③ 区分別閉器の増強
- ④ 保安回路の増強
- ⑤ 局間インテックの増強
- ⑥ 接地電阻の増強
- ⑦ 電圧調整の増強
- ⑧ 非常警報装置と使用
- ⑨ 坑内電話の増強

※保安の確立は、
※坑内内の機器改善を行い、その充実を図って、今後の組合とよく協議し、保安の確保に努める。

※ガス警報は、いつ買う
※一台15万円の高ガス警報器を、現在、購入に入っている。

※上期は、五割増しを予定
※上期は、五割増しを予定

本年度の保安施設改善は
電気関係を重点に実施
予算に四、〇〇〇万円を計上

① 電気関係改善
② 油圧関係改善
③ 区分別閉器の増強
④ 保安回路の増強
⑤ 局間インテックの増強
⑥ 接地電阻の増強
⑦ 電圧調整の増強
⑧ 非常警報装置と使用
⑨ 坑内電話の増強

伊王島の山元労働組合は、四月の大災害で、その開催もびびりとついでに、去る六月16日開催され、会社は40年度上期の出炭計画と人員計画、保安対策を発表した。

組合は、万全の保安の確立と四区開採の見通し、福利厚生関係などの要求を提案した。

伊王島の山元労働組合は、四月の大災害で、その開催もびびりとついでに、去る六月16日開催され、会社は40年度上期の出炭計画と人員計画、保安対策を発表した。

組合は、万全の保安の確立と四区開採の見通し、福利厚生関係などの要求を提案した。

伊王島の山元労働組合は、四月の大災害で、その開催もびびりとついでに、去る六月16日開催され、会社は40年度上期の出炭計画と人員計画、保安対策を発表した。

組合は、万全の保安の確立と四区開採の見通し、福利厚生関係などの要求を提案した。

四〇年度
上期出炭

一六三、〇〇〇屯を計画

人員は現状維持で

設備は保安施設を強化

全般的に人員を補充せよ

会社の人員計画

会社の掘進計画
主要坑道 採炭準備で

四、六七五米を掘進

伊王島の山元労働組合は、四月の大災害で、その開催もびびりとついでに、去る六月16日開催され、会社は40年度上期の出炭計画と人員計画、保安対策を発表した。

組合は、万全の保安の確立と四区開採の見通し、福利厚生関係などの要求を提案した。

伊王島の山元労働組合は、四月の大災害で、その開催もびびりとついでに、去る六月16日開催され、会社は40年度上期の出炭計画と人員計画、保安対策を発表した。

組合は、万全の保安の確立と四区開採の見通し、福利厚生関係などの要求を提案した。

伊王島の山元労働組合は、四月の大災害で、その開催もびびりとついでに、去る六月16日開催され、会社は40年度上期の出炭計画と人員計画、保安対策を発表した。

組合は、万全の保安の確立と四区開採の見通し、福利厚生関係などの要求を提案した。

伊王島の山元労働組合は、四月の大災害で、その開催もびびりとついでに、去る六月16日開催され、会社は40年度上期の出炭計画と人員計画、保安対策を発表した。

組合は、万全の保安の確立と四区開採の見通し、福利厚生関係などの要求を提案した。

伊王島の山元労働組合は、四月の大災害で、その開催もびびりとついでに、去る六月16日開催され、会社は40年度上期の出炭計画と人員計画、保安対策を発表した。

組合は、万全の保安の確立と四区開採の見通し、福利厚生関係などの要求を提案した。

東映 につぼん泥棒物語

監督 山本 薩夫
主演 三国連太郎
佐久間良子

試写会の感想から

商業映画としてこれだけ真実とヒューマニズムを追及していることは素晴らしいことだ。心の底から笑わせながら、それでいて結構追及すべき所はちゃんと追及しており、立派な映画だ

(公務員)

私たちは就職や色々な制約のため、民主的な運動に実さい参加するとなると、しりこみしてしまふ、この映画をみて、真実と正義を守ることがいかにむづかしいかということと同時に、そのためには、やはり自己の良心をつらぬき、闘う勇気が必要だと痛感した。

(学生)

新しい松川の斗いのために！
権力に屈せず遂に真実と良心を守った「どろぼう」の物語
笑いと涙の中に、ひしひしと迫る感動の傑作 !!

この映画は松川事件の外伝にあたるものだと言いたが土蔵破り前科四犯の男が刑事の恐迫に屈せず、目撃した事実 “犯人は土地訛りのない、背の高い九人組だった” と証言する（これは保釈中の自分の犯罪をバラシ、前科者だと天下に公表することになるのだ）場面に、ほんとうに感動した。思わず拍手した。正義と真実を守る松川の斗いの歴史が、この映画を映画独占の企画にのせ得たのだと思う。

(労務者)

5月15日
24日(10日間)
東 横 津 東 映 館 同時上映 多い雲

「につぼん泥棒物語」上映実行委員会

自由法曹団 弁護士 横山茂樹
長崎地区労働組合会議議長 本山政市

